

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度
(第 22 期) 自 昭和 36 年 4 月 1 日
至 昭和 36 年 9 月 30 日

大 蔵 大 臣 殿

昭和 36 年 12 月 28 日提出

会 社 名 明 治 製 糖 株 式 会 社
英 訳 名 Meiji Sugar Manufacturing
Co., Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 相 馬 敏 夫[Ⓐ]

本店の所在の場所 東京都中央区京橋 2 丁目 6 番地

電 話 番 号 東京 (281) 5511 番

連 絡 者 経理課長兼主計課長 菅 谷 季 雄

公認会計士の監査証明

氏 名 田 中 芳 治

監査証明に関する事項

当期は「第 4 経理の状況」に記載した監査報告書の通りの監査を受けた。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地
福 岡 証 券 取 引 所	福岡市天神町 55 番地

有価証券報告書について

- 1 ここに収録されているものは、証券取引法第24条の規定によつて有価証券の発行会社から事業年度ごとに大蔵大臣に提出され、同法第25条の規定によつて大蔵省に備えおかれ、公衆の縦覧に供される報告書(有価証券報告書)の内容であります。
- 2 報告書を公衆の縦覧に供する目的は、企業の安全性や収益性など、企業全体についての評価を正しく行なうための資料を提供し、もつて公衆の利益を擁護し、健全な投資者を保護するにあります。
- 3 報告書を正しく活用するには、多くの事項を関連せしめて総合的に観察し、また、相当長期にわたる企業の趨勢を理解することが重要であります。
- 4 報告書の記載事項については、一定の様式や記載方法が定められているものが多く、特に財務諸表については、企業会計原則を規範として制定された「財務諸表規則」によつて、かなり細部の表示方法が規制されています。

これによつて表示の比較性が失われないように留意されていますが、性質上すべての事項について統一ある処理がなされているとはいえませんので、注意を要します。

- 5 報告書の本文は、第1「会社の概況」、第2「事業の内容と設備の状況」、第3「営業の状況」、第4「経理の状況」、の順序で記載されています。
- 6 報告書の勘定科目や数字が会社の営業報告書に記載されているものと異なる場合がありますが、これは「財務諸表規則」によつて勘定科目などに組替えが行なわれているためです。

特に、当期純損益の額と繰越利益剰余金の額が、営業報告書におけるものと相異なる場合が多いと思われますが、これは、損益計算書について、いわゆる当期業績主義による表示方法が採られているためです。

当期業績主義とは、例えば、過去の事業年度にすでに売上として計上したものについて発生した値引額等について、損益計算書の損益項目として計上しないで、繰越利益剰余金の減少高として計上する方法です。

財務諸表中の剰余金計算書は、このような計算の過程を表示するためのものですから、この書類では、剰余金計算書の記載事項についても注意を要します。

以上のような特殊な事項や営業報告書等の記載との相違などについて注意すべき点は、しばしば、財務諸表の脚注事項として説明が付されていますので、財務諸表の観察に当つては、脚注事項についても注意を要します。

- 7 銀行、信託会社、保険会社等の限られた業種を除いて、資本金1億円以上の会社の財務諸表には、上記2.の目的を一層充実させるために、すべて公認会計士の監査報告書が付されておりますので、この監査報告書を財務諸表と参照して有効に利用されることが必要です。
- 8 監査報告書は、有価証券報告書の末尾に添付されておりますが、本書においては、読者の便宜を計り、第4「経理の状況」の冒頭に挿入してあります。

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 昭和 25 年 8 月 1 日

(2) 会社の目的

- 1 砂糖及びその副産物並びに飴、澱粉その他農産物の製造、加工、売買
- 2 医薬品及び化学工業製品の製造加工売買
- 3 倉庫業
- 4 前各号に關聯又は不随する事業
- 5 上記各号事業並びに關係会社に対する投資

注 1 の「飴、澱粉その他農産物」2 の「医薬品及び化学工業製品の製造加工売買」は現在行つていない。

(3) 資本の額 550,000,000 円

(4) 株 式

発行予定株式総数 40,000,000 株

発行済株式総数 11,000,000 株

発行済株式

記名無記名の別及
び額面無額面の別

種 類

発 行 数

券 面 額

上 場 証 券 取 引 所 名

摘 要

記名式額面株式
計

普通株式

11,000,000 株

50 円

{東京証券取引所, 大阪証券
取引所, 福岡証券取引所

11,000,000 株

(5) 株式の状況

所有者別及び所有数別状況

平均 1 人当持株数 1,674 株

所 有 者 別

(昭和36年 9 月30日現在)

区 分	政府及び 公共団体	金 融 機 関	証券業者	その他の 法人	外 国 人	そ の 他	合 計
株 主 数	—	47 人	35 人	96 人	277 人	6,120 人	6,575 人
所有株式数(イ)	—	6,423,088 株	512,962 株	937,079 株	43,031 株	3,083,840 株	11,000,000 株
発行済株式総数に 対する(イ)の割合	—	58.39 %	4.67 %	8.51 %	0.39 %	28.04 %	100.00 %
所 有 数 別							

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	22 人	8 人	28 人	51 人	796 人
所有株式数(ハ)	6,822,866 株	543,280 株	555,889 株	320,436 株	1,261,495 株
株主総数に 対する(ロ)の割合	0.33 %	0.12 %	0.43 %	0.78 %	12.11 %
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	62.03 %	4.93 %	5.06 %	2.91 %	11.47 %

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	合 計
株 主 数(ロ)	2,403 人	2,620 人	1,647 人	6,575 人
所有株式数(ハ)	828,203 株	623,127 株	44,704 株	11,000,000 株
株主総数に 対する(ロ)の割合	21.34 %	39.84 %	25.05 %	100.00 %
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	7.53 %	5.66 %	0.41 %	100.00 %

地域的分布状況

(昭和 36 年 9 月 30 日現在)

都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合	都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合
北海道	143 人	2.18 %	70,502 株	0.64 %	宮 城	28 人	0.43 %	10,370 株	0.09 %
青 森	16	0.24	4,744	0.04	秋 田	25	0.38	39,053	0.36
岩 手	22	0.33	10,289	0.09	山 形	65	0.99	27,224	0.25

都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合	都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合
		人	%	株	%			人	%	株	%
福	島	66	1.00	33,097	0.30	大	阪	303	4.61	442,224	4.02
群	馬	60	0.91	25,878	0.24	兵	庫	246	3.74	118,580	1.08
栃	木	114	1.73	40,316	0.37	岡	山	58	0.88	21,529	0.20
茨	城	73	1.11	31,787	0.29	鳥	取	13	0.20	3,284	0.03
千	葉	193	2.94	126,673	1.15	島	根	19	0.29	79,26	0.07
埼	玉	187	2.84	73,828	0.67	広	島	55	0.84	74,856	0.68
東	京	1,956	29.75	8,340,721	75.82	山	口	65	0.99	32,727	0.30
神奈	川	512	7.75	309,650	2.82	徳	島	30	0.46	11,487	0.10
静	岡	194	2.95	122,119	1.11	香	川	40	0.61	13,094	0.12
山	梨	53	0.81	14,786	0.13	愛	媛	19	0.29	5,778	0.05
長	野	124	1.89	37,759	0.34	高	知	19	0.29	6,562	0.06
新	潟	189	2.87	122,845	1.12	福	岡	152	2.31	105,836	0.96
富	山	121	1.84	101,988	0.93	佐	賀	29	0.44	11,825	0.11
石	川	31	0.47	10,879	0.10	長	崎	27	0.41	13,351	0.12
福	井	40	0.61	28,362	0.26	熊	本	25	0.38	14,311	0.13
愛	知	321	4.87	224,552	2.04	大	分	15	0.23	4,495	0.04
三	重	103	1.57	38,208	0.35	宮	崎	8	0.12	2,314	0.02
岐	阜	107	1.63	44,194	0.40	鹿	児	22	0.33	3,600	0.03
滋	賀	80	1.22	25,862	0.24	外	国	277	4.21	43,031	0.39
京	都	146	2.22	52,992	0.48	住	所	111	1.69	2,961	0.03
奈	良	33	0.50	74,634	0.68	不	明				
和歌	山	40	0.61	16,917	0.15	計		6,575	100.00	11,000,000	100.00

大株主

(昭和36年9月30日現在)

氏名又は名称	住	所	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数	発行済株式 総数に対する 所有株式 数の割合
			株	%
住友信託銀行株式会社 東京支店	東京都千代田区丸の内1の2の2	記名式額面 普通株式	1,822,275	16.57
株式会社日本勧業銀行	〃	〃	668,000	6.07
第一生命保険相互会社	〃	〃	637,084	5.79
株式会社第一銀行	〃	〃	585,000	5.31
三菱信託銀行株式会社	〃	〃	361,989	3.29
大和証券株式会社	〃	〃	257,274	6.33
東京海上火災保険 株式会社	〃	〃	220,000	2.00
株式会社三菱銀行	〃	〃	220,000	2.00
明治製菓株式会社	〃	中央区京橋2の8	220,000	2.00
日本甜菜製糖株式会社	〃	〃	215,000	1.98
合 計			5,206,622	47.34

備 考

〔定款規定の新株引受権の内容〕 該当事項なし
 〔決算期〕 3月31日 9月30日
 〔定時株主総会〕 5月中 11月中
 〔株主名簿閉鎖の始期〕 4月1日 10月1日
 〔基準日〕 なし
 〔株券の種類〕 1株券 5株券 10株券 50株券
 100株券 500株券 1,000株券
 〔株券に関する手数料〕 名義書換 なし、新券交付
 〔今事業年度中に於ける月別最高最低株価〕

15円
 〔株式名義書換〕 取扱所及び代理人 東京都中央区
 日本橋茅場町1丁目61番地日本証券代行株式会
 社取扱所 日本証券代行株式会社全国各地支店出
 張所
 〔株主に関する特典〕 なし
 〔公告掲載新聞名〕 東京都に於て発行される日本経
 済新聞

銘 柄	36年4月	5月	6月	7月	8月	9月
明 治 製 糖	円	円	円	円	円	円
株 式 会 社	374	433	468	480	430	365
最 高 最 低	350	355	400	460	380	320

[最近3事業年度の配当額]

回次	決算年月	1株の配当金	回次	決算年月	1株の配当金	回次	決算年月	1株の配当金
20	昭和35.9	旧株 7円50銭 新株 2円50銭	21	昭和36.3	7円50銭	22	昭和36.9	7円50銭

注 上記月別最高最低株価は東京証券取引所におけるものである。

(6) 役員略歴及び所有株式

(昭和36年12月28日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
取締役会長	小 塚 泰 一 (明治26年8月15日)	大正9年6月東京帝国大学法学部卒業、同9年7月旧明治製菓株式会社に入社、昭和12年11月同社営業部長、同16年4月同社取締役就任、同17年4月同社常務取締役就任、同22年10月同社専務取締役就任、同23年10月同社取締役社長就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)取締役社長就任、同33年11月同社取締役会長就任	株 記名式額面 普通株式 44,800
取締役社長	相 馬 敏 夫 (明治31年7月6日)	大正11年3月東京帝国大学法学部卒業、同11年4月大蔵省任官、司税官、専売局部長、大蔵省監理局長、地方参事官、栃木県知事を経て昭和21年3月明治塩業株式会社取締役社長就任、同22年10月同社取締役社長辞任、同22年10月旧明治製糖株式会社常務取締役就任、同23年10月同社専務取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)専務取締役就任、同33年11月同社取締役社長就任	〃 16,610
専務取締役	小 林 晋 一 (明治33年12月18日)	大正13年3月慶応義塾大学経済学部卒業、同13年4月旧明治製糖株式会社に入社、昭和21年11月同社倉庫部長、同23年10月同社取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)常務取締役就任、同33年11月同社専務取締役就任	〃 25,000
常務取締役 (技術部長)	皆 藤 光 家 (明治35年4月15日)	大正15年3月東京高等工業学校機械科卒業、同15年4月明治製菓株式会社に入社、昭和8年7月旧明治製糖株式会社に入社、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)調査部長、同26年9月同社技術部長、同27年5月同社取締役就任、同31年5月同社川崎事業所製糖工場長同33年3月同社川崎事業所副所長兼務同34年11月同社常務取締役就任、同社技術部長就任	〃 6,600
常務取締役 (川崎事業所長)	仲 野 幸 生 (明治37年9月22日)	大正15年3月東京商科大学専門部卒業、同15年4月旧明治製糖株式会社に入社、昭和21年11月同社戸畑倉庫営業所長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)神戸倉庫営業所長、同26年12月同社砂糖部長兼倉庫部長、同27年5月同社取締役就任、同6月同社砂糖部長同36年11月同社常務取締役就任36年12月同社川崎事業所長	〃 12,100
常務取締役 (砂糖部長兼人事部長)	島 津 政 次 (明治34年1月25日)	昭和2年3月慶応義塾大学経済学部卒業、同2年4月旧明治製糖株式会社に入社、同23年10月同社川崎事業所次長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)川崎事業所次長、同27年5月同社取締役就任、同27年6月同社戸畑事業所長、同30年9月同社経理部長、同34年11月同社常務取締役就任、同36年12月同社砂糖部長兼人事部長	〃 6,600

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
取締役	中岡 勇 衛 (明治30年2月26日)	大正10年4月京都帝国大学法学部卒業、同12年6月旧明治製糖株式会社に入社、昭和17年11月同社営業部長、同22年10月同社取締役就任、同23年10月同社常務取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)常務取締役就任、同33年11月同社専務取締役就任、同36年11月同社取締役就任	記名式額面 普通株式 22,550株
取締役 (戸畑事業所長)	室 龜 唯 一 (明治36年3月16日)	昭和2年3月京都帝国大学経済学部卒業、同2年9月明治商事株式会社に入社、同15年4月旧明治製糖株式会社に入社、同23年2月同社総務部長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)総務部長、同28年11月同社取締役就任、同33年3月同社川崎事業所副所長兼倉庫営業所長、同34年11月同社戸畑事業所長	〃 16,500
取締役 (総務部長兼企画部長)	三 村 恒 夫 (明治42年3月22日)	昭和5年3月東京商科大学専門部卒業、同5年4月旧明治製糖株式会社に入社、同27年10月明治製糖株式会社川崎事業所総務部長、同32年1月同社川崎倉庫営業所長、同33年3月同社総務部長兼企画部長、同33年11月同社取締役就任	〃 5,500
取締役 (研究所長)	増 田 政 忠 (明治41年6月23日)	昭和7年3月東京工業大学応用化学科卒業、同7年4月旧明治製糖株式会社に入社、同28年4月明治製糖株式会社川崎製糖工場製造部長、同31年5月同社技術部長、同33年11月同社取締役就任、同34年11月同社研究所長	〃 6,200
取締役 (戸畑事業所製糖工場長)	小 田 切 政 信 (明治40年9月24日)	昭和5年3月米沢高等工業専門学校応用化学科卒業、同5年4月旧明治製糖株式会社に入社、同27年7月明治製糖株式会社、川崎事業所研究所長、同34年11月同社戸畑事業所製糖工場長、同36年11月同社取締役就任	〃 3,740
取締役 (経理部長)	南 隆 二 郎 (明治41年12月6日)	昭和11年3月京都帝国大学経済学部卒業、同11年6月旧明治製糖株式会社に入社、同34年12月明治製糖株式会社経理部長、同36年11月同社取締役就任	〃 3,110
常任監査役	石 橋 鶴 次 郎 (明治32年9月29日)	大正12年3月東京商科大学専門部卒業、同12年4月旧明治製糖株式会社に入社、昭和23年2月同社経理部長、同23年10月同社常任監査役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)取締役就任同社経理部長、同30年9月同社戸畑事業所長、同34年11月同社常任監査役就任	〃 10,000
監査役	江 口 恭 助 (明治31年9月13日)	大正10年3月東京高等商業学校卒業、同10年4月日本郵船株式会社に入社、昭和4年6月同社退社後太平生命保険株式会社、昭和火災保険株式会社を経て同8年8月旧明治製糖株式会社に入社、同22年4月同社調査部長、同23年10月同社取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)常任監査役就任、同34年11月同社監査役就任	〃 5,500

(7) 従業員の状況

(1) 従業員の数、平均年令、平均勤続年数及び平均給与月額下表の通りである。

(昭和36年9月30日現在)

区 分	性 別	人 員	平 均 年 令	平均勤続年数	3 月 度 平 均 給 与 月 額
月 給 従 業 員	男	351	33.0	7.10	32,587円
	女	37	23.9	4.7	15,307
日 給 従 業 員	男	164	27.3	4.4	17,246
	女	40	22.1	3.2	12,894

区	分	性 別	人 員	平 均 年 令	平均勤続年数	3 月 度 平 均 給 与 月 額
従 業 員 計		男	515	31.2	6.9	27,702
		女	77	22.9	3.11	14,054
		計	592	30.1	6.4	25,927

備 考

1 上表の外に病欠勤中の者 5 名嘱託 28 名及び臨時員を研究所 1 名，川崎事業所 68 名，神戸倉庫営業所 2 名，戸細事業所 65 名使用している。

2 上表中，平均勤続年数は，旧明治製糖株式会社在勤年数を通算したものである。

(2) 労働組合の状況

会社と労働組合との信頼感強く懸案中の事項は特になし。尚組合は何れの上位団体にも所属していない。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

当社は定款に定められた事業中現在行っているのは、砂糖及びその副産物の製造、加工、売買、倉庫業の二部門である。

製糖部門は当社の最中枢部門であつて、昭和 36 年 3 月末現在に於て川崎製糖工場 1 日原糖処理能力 475 屯、戸畑製糖工場 1 日原糖処理能力 375 屯で、両製糖工場 1 日原糖処理能力 850 屯である。

角糖設備日産能力 15 屯である。

倉庫業は昭和 36 年 9 月末現在に於て川崎 8,181 平方米、神戸 8,186 平方米、戸畑 9,000 平方米、計 25,367 平方米利用し、貨物保管業(発券倉庫)を經營している。

第 22 期事業に於ける収入の割合は次表の通りである。

区 分	期 間	自 昭 和 36. 4. 1	至 昭 和 36. 9. 30
		金 額	割 合
砂糖 倉庫 収入 計	収入	千円 6,118,382	% 98
	収入	116,019	2
	計	6,234,401	100

注 砂糖収入が営業報告書と 28,494 千円の差があるのは、空麻袋の売上高を含めた為である。

(2) 設備の状況

(1) 設 備

(イ) 本支店、工場、事業所

(昭和 36 年 9 月 30 日現在)

名 称	所 在 の 場 所	取 扱 業 務 又 は 主 要 製 品 名	従 業 員 数	摘 要
本 社	東京都中央区京橋 2 丁目 6 番地	一 般 管 理 業 務	85 名	京ビル
本 社 研 究 所	〃	研 究 業 務	9	
川 崎 事 業 所	川崎市堀川町 580 番地	研 究 業 務	24	
	〃	事 業 所 業 務	61	
川 崎 製 糖 工 場	〃	砂糖の精製(精製糖) 角砂糖	186	
川 崎 倉 庫 営 業 所	〃	貨 物 の 保 管	18	
神 戸 倉 庫 営 業 所	神戸市兵庫区高松町 31 番地	〃	27	
戸 畑 事 業 所	戸畑市築地町 4 丁目開 16 番地の 2	事 業 所 業 務	49	
戸 畑 製 糖 工 場	〃	砂糖の精製(精製糖)	118	
戸 畑 倉 庫 営 業 所	〃	貨 物 の 保 管	15	

(ロ) 事業所別の敷地、建物、機械設備その他の資産の状況

(単位 千円)

名 称	土 地		建 物		構 築 物	機 械 及 装 置
	面 積	帳 簿 価 格	延 面 積	帳 簿 価 格	帳 簿 価 格	帳 簿 価 格
本 社	平米 14,546	7,766	平米 4,066	106,138	7,746	143
川 崎 事 業 所			6,808	95,485		
川 崎 製 糖 工 場	48,629	17,901	11,819	84,965	42,678	232,130
川 崎 倉 庫 営 業 所			8,617	25,332		
神 戸 倉 庫 営 業 所	22,258	29,394	9,657	73,856	6,510	3,498
戸 畑 事 業 所			7,545	138,762		
戸 畑 製 糖 工 場	30,670	28,463	8,002	81,513	19,193	181,969
戸 畑 倉 庫 営 業 所			7,755	74,460		
合 計		83,524		680,511	76,127	417,740

(単位 千円)

名 称	鉄 道	車輛運搬具	工具器具備品	計	摘 要
	帳簿価格	帳簿価格	帳簿価格		
本社		10,823	16,100	148,716	
川崎事業所	—				
川崎製糖工場	612	2,225	31,872	533,200	
川崎倉庫営業所					
神戸倉庫営業所	—	2,418	1,174	116,850	
戸畑事業所					
戸畑製糖工場	1,032	984	18,024	544,400	
戸畑倉庫営業所					
合 計	1,644	16,450	67,170	1,343,166	

主要設備一覧表
川崎製糖工場

1日原糖処理能力 475屯

(単位 耗) (昭和36年9月30日現在)

部 門 別	主 要 機 械	型 式	能 力	台 数	稼動, 非稼動の別
洗糖部門	原糖ビン	巾7,400×長12,925×高5,900	容量340m ³	1基	稼動
	洗糖分離機	径40"×高24" 75HP	1,000 R.P.M	4台	〃
	〃	横置型4段バスケット連続遠心分離機	33HP 1,050 R.P.M	2台	〃
清浄部門	圧濾機	巾762×高762×50室	58.05m ²	6台	〃
	スイートランド濾機	径915×72葉	94.6m ²	6台	〃
	ケラミック濾機	〃1,150×高2,550	濾筒64本 6.0m ²	6台	〃
	炭酸飽充槽	〃1,500×〃5,800	12.3m ³	1基	〃
	〃	〃1,500×〃6,000	加熱コイル1段 10.6m ³	1基	〃
	〃	〃1,500×〃6,000	〃 2段 10.6m ³	2基	〃
	骨炭濾機	〃 950×〃6,650	5.3m ³	16台	〃
	イオン交換樹脂塔	〃2,000×〃3,250	樹脂量4m ³	3基	〃
			最大通液量20m ³ /H		
	結晶缶	〃3,300×〃3,660	コイル8段 伝熱面積77.0m ²	1基	〃
結晶部門	〃	〃2,700×〃3,900	カランドリヤ型 〃 57.5m ²	2基	〃
	〃	〃3,200×〃3,050	リングエレメント型 〃 85.0m ²	1基	〃
	〃	〃3,300×〃3,930	カランドリヤ型 〃 100.0m ²	1基	〃
	製品分離機	〃40"×〃24"	20HP 970 R.P.M	20台	〃
	〃	〃42"×〃20"	20HP 970 R.P.M	1台	〃
	〃	〃40"×〃24"	50HP 1,460 R.P.M	4台	〃
	〃	〃650 70°44°堅型円錐連続式	26KW 2,300 R.P.M	2台	〃
	〃	〃570 68°	30HP 1,450 2,000 2,600 R.P.M	3台	〃
	乾燥機	〃1,443×長7,000	横型円筒式 8 R.P.M	1台	〃
	〃	〃1,455×〃8,000	〃 8 R.P.M	1台	〃
分蜜乾燥部	〃	〃1,455×〃8,000	〃 8 R.P.M	1台	〃
	包装用ミシン	太陽ミシン, コンベア付, モーター1HP		6台	〃
	包装気缶	水管式(スターリング型)常用圧力	11kg/cm ² 伝熱面積279m ²	2基	〃
	〃	〃 (タクマL-500型)	〃 〃 303.8cm ²	2基	〃
	〃	煙管式(3P-H-3型)	〃 〃 26m ²	1基	〃
	受電設備	変圧器200KVA×4台, 100KVA×6台, 50KVA×2台, 30KVA×2台, 20KVA×1台, 15KVA×1台		1式	〃
	自家発電設備	500KW発電機1台500KW背圧タービン1台		1式	〃
	角糖製造設備	ハーシ型角糖成型機, ドラム径24"巾14"		1式	〃
	工業用水濾過設備	J.K.-V-G式シリコン急速炉過装置径2,120×高1,800濾過水量30m ³ /H		1式	〃
	その他設備				

備 考

- (1) 私設港湾荷役能力 1日に付 1,000 屯(テレフアー 6 台, レール延長 1 km)
(2) 引込線 工場より川崎駅迄

戸畑製糖工場

1 日原糖処理能力 375 屯

(単位 耗)

(昭和 36 年 9 月 30 日現在)

部 門 別	主 要 機 械	型 式	能 力	台 数	稼働, 非稼働の別
洗 糖 部 門	原 糖 ビ ン	巾5,200×長9,500×高5,473傾斜型容量185.86m ³		1基	稼 働
	洗 糖 分 離 機	径40"×高24" 20HP 1,200R.P.M 横置型 4 段バスケット連続遠心分離機		6台	〃
清 浄 部 門	〃			1台	〃
	圧 濾 機	巾 762×高762×50室 58.05m ²		4台	〃
	スイートランド濾機	径 915×72葉 94.5m ²		3台	〃
	ケラミック濾機	〃1,150×高2,350 9m ²		4台	〃
	炭 酸 飽 充 槽	〃1,150×〃6,700		1基	〃
結 晶 部 門	〃	〃1,150×〃6,240		3基	〃
	イオン交換樹脂塔	〃1,850×〃3,931		3基	〃
	結 晶 缶	〃2,850×〃3,880カランドリヤ型伝熱面積73.5m ²		3基	〃
	〃	〃3,350×〃3,660コイル 8 段 〃 73.5m ²		1基	〃
分 蜜 乾 燥 部 門	製 品 分 離 機	〃40"×24" 20HP 1,200R.P.M		20台	〃
	乾 燥 機	〃1,443×〃8,000 横型円筒式 8R/M		1台	〃
包 装 部 門	〃	巾2,000×〃5,000×高2,100 多段式		1台	〃
	包 装 用 ミ シ ン	DS-2 型 コンベヤークレープ装置付		4台	〃
其 他 設 備	汽 缶	タクマ L500 型 常用圧力14kg/cm ²		3基	〃
	受 電 設 備	変圧器200KVA×6 台, 50KVA×1 台, 30KVA×1 台, 15KVA×1 台		1式	〃
	自 家 発 電 設 備	500KVA 発電機 1 台背圧タービン400KW×1 台		1式	〃
	工 業 用 水 濾 過 設 備	径2,100×直線部1,525 耐圧円筒型濾過水量26m ³ /H		1式	〃

備 考

- (1) 私設港湾荷役 2 屯デフレッキ 1 台
(2) 引 込 線 工場より戸畑駅迄
(2) 当期末に於ける主要設備の新設改良拡充の状況
(イ) 主なるものを揚げれば次の通りである。

(単位 千円)

工 場 名	工 事 名 称	施 工 事 由	設 備 概 要	設備費用	支払金額	完成年月
川崎工業所	恒温恒湿倉庫新設	保管貨物の増加及 低温貯蔵貨物の獲得のため	鉄筋コンクリート 3 階建 1,980 平米	105,000	67,154	36 年 11 月
戸畑事業所	商港 8 号倉庫新築 工事	稼働坪数不足の為	鉄筋コンクリート 平屋 660 平米(将来 3 階建の予定)	27,000	12,589	36 年 11 月

資金調達方法 自己資金 132,000 千円

(ロ) 当期末に於ける設備拡充計画

(単位 千円)

工 場 名	工 事 名 称	工 事 目 的	予算金額	完成年月	備 考
戸畑事業所	BMA 全自動分離機 1 台購入	製品分離の能力増強のため 1 台輸 入し生産能力の向上と合理化を計 る	14,000	37 年 7 月	
	商港 9 号倉庫新築工事	稼働坪数不足 の為鉄筋コン クリート	660 平米	34,000	37 年 5 月

資金調達方法 自己資金 48,000 千円

第 3 営 業 の 状 況

(1) 製 造 部 門

(1) 生産能力及び生産実績

(イ) 前期及今期の生産実績を示せば次の通りである。

事 業 年 度	同期間原糖処 理 能 力	同期間原糖 処 理 実 績	操 業 度	生			
				糖	種	マ	ー ク
自昭和35年10月 至昭和36年3月	102,000	49,958	49.0	上	白	M	A
				中	白	M	O
				三	温	M	R
				グ	ラ ニ ュ	M	G
				細	目 グ ラ ニ ュ	M	G ₂
				細	目 グ ラ ニ ュ	M	H
				白	双	M	X
				中	双	M	Y
				特	製 白 双	M	Z
				輸 出 用	グ ラ ニ ュ	M	G
				輸 出 用	上 白	Y	P
				並	型 (化粧函)	人	形 印
				並	型 (撒)	カ	ッ プ 印
				並	型 (セロファン)	黒	角
				並	型 (化粧函)	紅	角
				ド ミ ノ	型 (化粧函)	青	角
自昭和36年4月 至昭和36年9月	102,000	55,744	55.0	ベ ビー	型 (化粧函)	赤	ド ミ ノ
				糖	み	つ	ー
				小	託	計	
				委	加	工	
				総	計		
				上	白	M	A
				中	白	M	O
				三	温	M	R
				グ	ラ ニ ュ	M	G
				細	目 グ ラ ニ ュ	M	G ₂
				細	目 グ ラ ニ ュ	M	H
				白	双	M	X
				中	双	M	Y
				特	製 白 双	M	Z
				輸 出 用	グ ラ ニ ュ	M	G
				輸 出 用	上 白	Y	P
				並	型 (化粧函)	人	形 印
				並	型 (撒)	カ	ッ プ 印
				並	型 (セロファン)	黒	角
				並	型 (化粧函)	紅	角
				並	型 (化粧函)	青	角
				ド ミ ノ	型 (化粧函)	赤	ド ミ ノ
				ベ ビー	型 (化粧函)	赤	ベ ビー
				糖	み	つ	
				合	計		

注 1 原料糖処理能力は1日850屯、1ヶ月20日間稼働として算出した。 2 金額は工場原価により算
従業員1人当り生産高

期	間	平均1ヶ月生産高	従業員数	1人当り生産高	1人当り 生産金額
自昭和35年10月	至昭和36年3月	8,339,911 疋	317人	26,309 疋	2,151 千円
自昭和36年4月	至昭和36年9月	9,280,610 疋	332人	27,954 疋	2,320 千円

注 前期の従業員数は昭和36年3月末の人員を今期の従業員数は昭和36年9月末の人員を記入した。

今期は、川崎及び戸畑両製糖工場にて 55,744 屯の原料糖を処理した。猶生産能力は川崎製糖工場 日産 査定能力 475 屯、戸畑製糖工場日産査定能力 375 屯計 850 屯である。

産 高					月 平 均			
数	量	比 率	金	額 比 率	数	量	金	額
	屯	%	千円	%		屯	千円	
	33,143,776	66.22	2,851,019	69.68		5,523,963	475,170	
	1,949,889	4.00	162,814	3.98		324,982	27,136	
	2,159,549	4.32	176,573	4.31		359,924	29,429	
	874,330	1.75	76,517	1.87		145,722	12,753	
	364,026	0.69	31,407	0.77		60,671	5,235	
	2,678,134	5.34	230,893	5.64		446,356	38,482	
	1,648,356	3.28	146,745	3.58		274,726	24,458	
	2,598,574	5.20	235,500	5.76		433,096	39,250	
	210,272	0.42	18,741	0.46		35,045	3,123	
	1,099,860	2.20	47,212	1.15		183,310	7,869	
	60,000	0.12	2,531	0.06		10,000	422	
	97,796	0.19	11,117	0.27		16,299	1,853	
	101,845	0.20	12,224	0.30		16,974	2,037	
	92,523	0.18	9,708	0.24		15,421	1,618	
	83,814	0.16	8,899	0.22		13,969	1,483	
	250,615	0.50	27,309	0.67		41,769	4,551	
	26,048	0.05	2,917	0.07		4,341	486	
	65,216	0.13	7,463	0.18		10,869	1,244	
	2,225,184	4.43	29,372	0.72		370,864	4,895	
	49,729,807	99.38	4,088,961	99.93		8,288,301	681,494	
	309,657	0.62	2,696	0.07		51,610	449	
	50,039,464	100.00	4,091,657	100.00		8,339,911	681,943	
	37,001,166	66.45	3,229,659	69.89		6,166,861	538,277	
	1,996,020	3.58	170,000	3.68		332,670	28,333	
	2,347,330	4.22	194,664	4.22		391,222	32,444	
	1,692,930	3.04	150,429	3.25		282,155	25,071	
	657,060	1.18	57,644	1.24		109,510	9,607	
	3,309,150	5.94	288,421	6.23		551,525	48,070	
	1,882,410	3.38	169,485	3.66		313,735	28,248	
	1,580,100	2.84	143,997	3.12		263,350	24,000	
	319,380	0.57	28,575	0.62		53,230	4,763	
	1,356,920	2.44	59,191	1.28		226,153	9,865	
	121,980	0.22	5,335	0.11		20,330	889	
	84,551	0.15	9,814	0.21		14,092	1,636	
	112,141	0.20	13,055	0.28		18,690	2,176	
	99,089	0.18	10,655	0.23		16,515	1,776	
	89,643	0.16	9,554	0.21		14,941	1,592	
	212,126	0.38	24,457	0.53		35,354	4,076	
	71,408	0.13	8,163	0.18		11,901	1,361	
	117,891	0.21	13,707	0.30		19,649	2,284	
	2,632,363	4.73	35,010	0.76		438,727	5,835	
	55,683,658	100.00	4,621,815	100.00		9,280,610	770,303	

出した。

(ロ) 原材料の概況

川崎、戸畑両工場の原料として、発註書付、及び商社割当外貨等により キューバ糖 23,854 屯、ブラジル糖 12,977 屯、台湾糖 13,303 屯、濠洲糖 1,953 屯、ドミニカ糖 7,769 屯、ポーランドビート糖 2,123 屯、アルゼンチン糖 3,200 屯、計 65,179 屯を取得した。

今期における主要原材料の受払状況は次の通りである。

品名	単位	繰越量		入手量		消費量		在庫量	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
原料糖	屯	19,553	686,631	65,179	4,388,837	55,743	4,170,080	28,989	905,388
活性炭	吨	13,250	2,260	82,100	14,055	80,940	13,850	14,410	2,465
骨炭	シ	93,650	6,334	12,000	1,323	10,000	2,044	95,650	5,613
珪藻土	シ	11,114	423	—	—	2,389	112	8,725	311
消石灰	シ	41,600	245	412,619	2,550	413,460	2,529	40,759	266
砂糖	袋	264,071	9,574	1,674,691	56,894	1,670,826	56,096	267,936	10,372
石炭	屯	1,082	4,760	7,879	35,605	8,081	36,000	880	4,365
重油	軒	67	669	2,965	27,447	3,011	27,913	21	203

注 1 原料糖の価格は、諸掛込金額である。
2 消費金額と製造部門原価明細表のシ原料シとの差額 6,782 千円は空麻袋代である。
又主要原材料の価格の推移は下記の通りである。

品名	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月
原料糖	屯	29,665.36	27,938.82	29,412.52	29,672.58	27,498.16	27,371.74
活性炭	吨	167.22	169.17	170.36	174.33	174.30	179.86
骨炭	シ	108.00	108.00	108.00	108.00	108.00	113.00
珪藻土	シ	39.73	39.73	39.73	39.73	39.73	39.73
消石灰	シ	5.79	6.02	6.02	6.34	6.27	6.75
砂糖	袋	33.94	33.63	36.11	31.66	36.24	35.23
石炭	屯	4,291.26	4,654.91	4,328.74	4,299.96	4,603.63	4,648.15
重油	軒	9,480.39	9,539.00	9,220.79	9,175.73	9,175.46	8,862.02

前期及び今期の販売実績を示せば次の通りである。

糖種	マ	ーク	前	
			販売高	
			数量	金額
上白糖	M	A	34,253,407	4,267,014
中白糖	M	O	2,045,940	247,840
三白糖	M	R	2,290,130	269,974
グ目	M	G	1,109,160	141,985
細目	M	G ₂	373,440	47,308
	M	H	2,744,550	345,989
白中	M	X	1,812,660	237,622
特輪	M	Y	2,602,680	336,222
シ角	M	Z	240,270	31,742
	M	G	1,099,860	40,605
	Y	P	60,000	2,068
	人	形	140,174	24,693
	カ	ッ	140,797	24,822
	黒	角	92,149	15,236
	紅	角	82,328	14,157
	青	角	266,007	43,960
	赤	ド	59,377	10,440
	赤	ミ	133,056	23,440
		ビ	2,319,454	32,939
糖総			51,865,439	6,158,056

注 この他に損益計算書の砂糖売上高には下記のものが含めてある。

	前期	今期
原糖空麻袋売却代	24,950千円	28,494千円
製品精製委託加工賃	3,887	—
計	28,837	28,494

(2) 受注状況及び生産計画

当社は原則として受注生産は行つてはいない。
来期の生産計画は次の通りである。

事業年度	同期間原糖処理量	生産量			
		糖	種	数	比率
昭和36年10月	51,700 吨	精	糖	上	物
昭和37年3月		糖	糖	上	物
		角	砂	糖	
		糖	み	つ	
		合	計		
				43,975	85.1
				4,140	8.0
				1,000	1.9
				2,585	5.0
				51,700	100.0

注 1 精糖上物にはMZ, MX, MY, MG, MG₂, MH, MA, を含む。

2 精糖糖物にはMO, MR, を含む。

3 角砂糖には、人形印、カップ印、赤ドミノ、赤ベビー、青角、黒角、紅角、を含む。

(3) 販売実績

製品は明治商事を総代理店として、同社の全国の支店及び出張所を通じて当社の地盤に販売している。

今期の精糖(上白糖)市況は次の通りである。

国内精糖相場は旺盛な消費ブームと対米政治問題を繞るキューバ糖の変則高の影響により期初に於ては最高値 1kg 125 円 80 銭と強調を辿つた、期の後半最盛需要期は世界的供給過剰に伴う輸入量の増加、延いては供給増加を招き軟化し、更に糖価政策の見透し難も加つて期末に於ては 1kg 115 円 80 銭と最安値を示し低迷裡に本期を終つた。

期		今				期	
月 平 均		販 売 高		月 平 均		月 平 均	
数	金 額	数	金 額	数	金 額	数	金 額
5,708,901	711,169	35,560,755	4,313,049	5,926,793	718,842		
340,990	41,307	1,775,010	208,752	295,835	34,792		
381,688	44,996	2,221,710	254,896	370,285	42,483		
184,860	23,664	1,510,740	187,474	251,790	31,246		
62,240	7,884	624,000	76,593	104,000	12,765		
457,425	57,665	3,257,790	397,854	542,965	66,309		
302,110	39,603	1,787,190	228,035	297,865	38,006		
433,780	56,037	1,615,020	203,901	269,170	33,984		
40,045	5,290	265,860	34,191	44,310	5,698		
183,310	6,767	1,356,920	47,696	226,153	7,949		
10,000	345	121,980	4,150	20,330	691		
23,362	4,116	65,703	11,567	10,951	1,928		
23,466	4,137	78,476	13,833	13,079	2,306		
15,358	2,539	90,992	15,045	15,165	2,507		
13,721	2,360	83,689	14,391	13,948	2,399		
44,335	7,327	119,533	19,741	19,922	3,290		
9,896	1,740	44,282	7,766	7,380	1,294		
22,176	3,906	72,165	12,711	12,028	2,118		
386,576	5,490	2,581,276	38,242	430,213	6,374		
8,644,239	1,026,342	53,233,091	6,089,887	8,872,182	1,014,981		

製品販売価格の推移を示せば次の通り。

(座当り)

期 間	36年4月	5月	6月	7月	8月	9月
精糖	121.90	124.90	123.50	121.00	119.20	119.20
角糖	171.10	171.30	171.80	172.60	170.60	170.40
糖蜜	19.60	19.60	19.50	19.40	19.60	19.60

(2) 倉庫部門

営業状況

(1) 保管能力

本期は川崎、神戸の2営業所は前期末所管面積通り推移したが、戸畑営業所に於いて商港7号倉庫(660.04m²)を新築増坪した為前期に比して660.04m²の増となつた。

営業所名	前期末営業面積	今期末営業面積
川崎倉庫営業所	6,656.93m ² (他に貸庫 1,524m ²)	6,656.93m ² (他に貸庫 1,524m ²)
神戸倉庫営業所	8,186.18m ²	8,186.18m ²
戸畑倉庫営業所	8,340.15m ² (内借庫 1,288.17m ²)	9,000.19m ² (内借庫 1,288.17m ²)
計	24,707.26m ²	25,367.30m ²

(2) 保管実績

本期は経済の成長、農産物の豊作等により依然好況も持続し、内地米、麦輸入食糧、雑貨類等活発な荷動きを示し極動庫腹の高度利用に努めた結果、取扱高は増大し通期保管残高も高水準を維持した。

(イ) 保管数量及び金額(金額は寄託価格)

(単位 百万円)

期別	品名 金額別	米			麦			雑粉			砂糖		
		屯数	金額	比率	屯数	金額	比率	屯数	金額	比率	屯数	金額	比率
35/10 ~ 36/3	月平均	46,884	2,715	17%	40,618	1,198	8%	38,857	1,502	10%	26,618	1,196	8%
36/4 ~ 36/9	月平均	43,860	2,537	18%	45,672	1,279	9%	40,760	1,520	11%	25,789	1,158	8%
		7,814	453		6,770	200		6,476	250		4,436	199	
		7,310	423		7,612	213		6,793	253		4,298	193	

期別	品名 金額別	葉たばこ			機械類			其の他			計		
		屯数	金額	比率	屯数	金額	比率	屯数	金額	比率	屯数	金額	比率
35/10 ~ 36/3	月平均	107,158	8,243	52%	353	277	2%	6,445	447	3%	266,933	15,578	100%
36/4 ~ 36/9	月平均	84,008	6,102	43%	1,104	878	6%	9,036	694	5%	250,229	14,168	100%
		17,860	1,374		59	46		1,074	74		44,489	2,596	
		14,001	1,017		184	146		1,506	116		41,704	2,361	

(ロ) 主たる寄託者名及主要寄託品名

寄託者名	寄託品目	摘要	寄託者名	寄託品目	摘要
食糧 庁	輸入内地食糧	指定倉庫	明治製菓株式会社	食料品	
日本専売公社	葉たばこ	〃	明治乳業株式会社	〃	
日本電気株式会社	電気製品		三井物産株式会社	〃	
日本油脂株式会社	油脂及塗料		日清製粉株式会社	〃	
日本甜菜製糖株式会社	砂糖		日本通運株式会社	〃	

(ハ) 能力に対する実績比率

稼働率

期別	営業所名 面積	川崎倉庫営業所				神戸倉庫営業所				戸畑倉庫営業所			
		営業面積	在庫面積	空面積	稼働率	営業面積	在庫面積	空面積	稼働率	営業面積	在庫面積	空面積	稼働率
35/10~36/3	m ²	6,657	6,242	415	94%	8,186	6,944	1,242	85%	8,662	7,361	1,301	85%
36/4~36/9	m ²	6,657	5,562	1,095	84%	8,186	7,257	929	89%	8,560	7,431	1,019	87%

注 面積は月平均である。

(ニ) 収支の比率

(単位 千円)

期 別	面積	川崎倉庫営業所			神戸倉庫営業所			戸畑倉庫営業所			計		
		収 入	支 出	比率	収 入	支 出	比率	収 入	支 出	比率	収 入	支 出	比率
35/10 ~ 36/ 3	月 平 均	49,469	31,078	62%	27,192	24,728	91%	27,440	20,496	75%	104,101	76,302	73%
36/ 4 ~ 36/ 9	月 平 均	8,244	5,180		4,532	4,121		4,573	3,416		17,349	12,717	
36/ 4 ~ 36/ 9	月 平 均	56,071	35,994	65%	30,303	28,646	95%	29,645	21,278	72%	116,019	85,918	75%
		9,345	5,999		5,050	4,774		4,941	3,546		19,336	14,319	

注 収入の中には、砂糖部門への内部振替による保管料、荷役料収入が含まれている。

(前期 24,419 千円 今期 33,208 千円)

(ホ) 倉庫保管料率及荷役料率

保管料率(運輸省認定料率 34.1.1 実施)

貨 物 名	単 位	食 糧		砂 糖	葉たばこ	肥 料	雑 品
		米	麦				
従 価 率	1,000円	1円20銭	1円30銭	1円90銭	80銭	2円	3円
従 量 率	100疋又は 1 立方米	5円80銭	4円60銭	6円70銭	50円40銭	5円	26円50銭

注 但し上記は貨物の保管料級地が甲地の場合の料率である。

荷役料率(運輸省認定料率 35.10.1 実施)

貨 物 名	貨物類別	米	ふ す ま	精糖及分蜜糖	葉たばこ	機械及び部分品
		第 1 類	第 6 類	第 8 類	第 19 類	第 55 類
屯当り又は1 立方米当り 荷役料		116円	174円	150円	141円	175円

注 上記は貨物の荷役料級地が甲地の場合の料率である。

第 4 経 理 の 状 況

監 査 報 告 書

明治製糖株式会社

取締役社長 相 馬 敏 夫 殿

作 成 日	昭和 36 年 12 月 22 日
事 務 所 所 在 地	東京都 大田区上池上町 1,001 番地
事 務 所 名	田中芳治公認会計士事務所
公 認 会 計 士	田 中 芳 治 ㊞

私は、証券取引法第 193 条の 2 に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている明治製糖株式会社の昭和 36 年 4 月 1 日から昭和 36 年 9 月 30 日までの第 22 期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書、及び附属明細表について監査を行つた。

この監査に当つて、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続及び私が必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、下記を除き、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は法令の定めるところに準拠しているものと認められた。

記 原料について 200 百万円の評価減を行つたので、それだけ利益剰余金に影響を与えている。又此の評価減は材料費に計上し、製品残高には関係せしめずに全額売上原価に算入したが前事業年度に同様の方法で行つた原料の評価減が繰越されているので、差引 50 百万円だけ売上原価及び当期純利益に影響を与えている。

買掛金のうち 43 百万円、未払費用のうち 565 百万円は用途使弁の残額であり、現在に於いては利益剰余金の性格を有するものである。又上記未払費用の 565 百万円のうち 12 百万円は当期中の発生であるから当期純利益に同額の影響を与えている。

以上を総合して、私は、上記財務諸表は、明治製糖株式会社の昭和 36 年 9 月 30 日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を概ね適正に表示しているものと認める。

明治製糖株式会社と私との間には利害関係はない。

(1) 財 務 諸 表

(1) 貸 借 対 照 表

(単位 千円)

科 目		決 算 期		昭 和 36 年 3 月		昭 和 36 年 9 月		増 減 比 較
		金	額	比	率	金	額	
				%		%		
I 資 産 の 部								
I 流 動 資 産								
現金及預金		1,695,495				1,365,147		△ 330,348
受取手形		5,883				31,363		25,480
売掛金		399,679				406,053		6,374
製品		120,282				336,445		216,163
副産物		757				1,442		685
原材料		428,066				697,058		268,992
未着原料		258,565				208,330		△ 50,235
仕掛品		21,779				30,464		8,685
貯蔵品		43,650				45,031		1,381
前渡金						25,881		25,881
前払費用		2,944				4,804		1,860
前払砂糖消費税		3,868				10,045		6,177
その他の流動資産		15,194				19,363		4,169
貸倒引当金		15,534				5,434		△ 10,100
流動資産合計		2,980,628	57.4			3,175,992	56.4	195,364
II 固 定 資 産								
(1) 有 形 固 定 資 産								
建物		838,215				877,824		39,609
(減価償却引当金)		(171,000)				(197,313)		(26,313)
		667,215				680,511		13,296
構築物		88,929				102,431		13,502
(減価償却引当金)		(23,463)				(26,304)		(2,841)
		65,466				76,127		10,661
鉄道		3,832				3,832		0
(減価償却引当金)		(2,091)				(2,188)		(97)
		1,741				1,644		△ 97
機械及装置		856,299				861,427		5,128
(減価償却引当金)		(417,843)				(443,687)		(25,844)
		438,456				417,740		△ 20,716
車輛及陸上運搬具		34,452				34,893		441
(減価償却引当金)		(17,983)				(18,443)		(460)
		16,469				16,450		△ 19
工具器具備品		104,360				116,276		11,916
(減価償却引当金)		(42,689)				(49,106)		(6,417)
		61,671				67,170		5,499
土地		63,993				83,524		19,531
建設仮勘定		36,022				83,316		47,294
有形固定資産合計		3,351,033	(61.1)			1,426,482	(58.1)	75,449
(2) 無 形 固 定 資 産								
商標権		0				73		73
電話施設利用権		5,756				6,311		555
その他の無形固定資産		0				981		981
無形固定資産合計		5,756	(0.3)			7,365	(0.3)	1,609
(3) 投 資								
投資有価証券		563,660				614,223		50,563
関係会社株式		40,000				118,000		78,000
出資金		1,650				1,650		0
長期貸付金		114,974				117,636		2,662
役員従業員長期貸付金		10,660				14,462		3,802

科 目		決 算 期		昭 和 36 年 3 月		昭 和 36 年 9 月		増 減 比 較
		金	額	比	率	金	額	
					%		%	
関係会社長期貸付金		57,000				82,000		25,000
退職給与引当特定資産		27,483				29,435		1,952
その他の投資資金		45,695				45,516		△ 179
貸倒引当金		6,395				2,404		△ 3,991
投資合計		854,727		(38.6)		1,020,518		(41.6) 165,791
固定資産合計		2,211,516		42.6		2,454,365		43.58 242,849
(4)	繰延勘定費用	0				1,392		0.02 1,392
資産合計		5,192,144		100.0		5,631,749		100.0 439,605
負債の部								
Ⅰ 流動負債								
支払手形		381,217				885,007		503,790
買掛金		489,919				434,235		△ 55,684
短期借入金(全額担保付)		307,551				312,578		5,027
未払金		11,408				5,205		△ 6,203
未納税金		390,467				370,743		△ 19,724
未払費用		680,284				698,439		18,155
預り金		9,537				10,736		1,199
従業員預り金		23,689						
納税引当金		151,725				34,871		11,182
その他の流動負債		698				53,490		△ 98,235
流動負債合計		2,446,495				2,806,373		359,878
Ⅱ 固定負債								
長期借入金(全額担保付)		177,619				171,323		△ 6,296
退職給与引当金		43,292				46,941		3,649
その他の固定負債		5,135				6,230		1,095
固定負債合計		226,046				224,494		△ 1,552
負債合計		2,672,541		51.5		3,030,867		53.8 358,326
資本の部								
Ⅰ 資本金								
(授権株数)		550,000		10.6		550,000		9.8 0
(発行済株式数)		(40,300千株)				(40,000千株)		(0)
(未発行株式数)		(11,000千株)				(11,000千株)		(0)
(未発行株式数)		(29,000千株)				(29,000千株)		(0)
Ⅱ 資本剰余金								
再評価積立金		73,573				73,573		0
資本剰余金合計		73,573		1.4		73,573		1.3 0
Ⅲ 利益剰余金								
(1)	利益準備金	137,500				137,500		0
(2)	任意積立金							
1	退職給与積立金	148,000				158,000		10,000
2	配当準備積立金	100,000				100,000		0
3	別途積立金	860,000				940,000		80,000
4	価格変動準備金	300,000				300,000		0
任意積立金合計		1,408,000				1,498,000		90,000
(3)	当期末処分利益剰余金							
繰越利益剰余金期末残高		43,357				49,201		5,844
当期純利益		307,173				292,608		△ 14,565
当期末処分利益剰余金合計		350,530				341,809		△ 8,721
利益剰余金合計		1,896,030		36.5		1,977,309		35.1 81,279
資本合計		2,519,603		48.5		2,600,882		46.2 81,279
資本及負債合計		5,192,144		100.0		5,631,749		100.0 439,605

昭和 36 年 3 月末 (注)

- 1 資産再評価法により固定資産の中土地 (取得価格) 3,631 千円は第 1 次再評価 (昭和 25 年 8 月 1 日) を行い, 更にその中 (取得価格) 2,000 千円と新たに (取得価格) 3,942 千円は第 2 次再評価 (昭和 26 年 4 月 1 日) を行つてある。建物 (取得価格 165,765 千円) 構築物 (19,688 千円) 及び鉄道 (182 千円) は第 3 次再評価 (昭和 28 年 10 月 1 日) を行つてある。
- 2 投資有価証券の中下記のものとは砂糖取引所の会員信託金として差入れてある。

東京砂糖取引所	明治乳業株式会社株式 7,500 株 (取得価格 533 千円)
	明治商事株式会社株式 1,000 株 (取得価格 69 千円)
大阪砂糖取引所	明治商事株式会社株式 5,000 株 (取得価格 347 千円)
関門商品取引所	明治製菓株式会社株式 1,200 株 (取得価格 55 千円)
- 3 川崎事業所の土地, 建物 (取得価格 230,404 千円) は川崎税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 117,134 千円)
- 4 戸畑事業所の土地 (取得価格 7,958 千円) は入幡税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 90,353 千円)
- 5 預金の中 300,000 千円は短期借入金 300,000 千円の担保に差入れてある。
- 6 投資有価証券の中下記のものとは借入金 113,150 千円の担保として日本生命保険相互会社に差入れてある。

	明治商事株式会社株式 644,000 株 (取得価格 44,656 千円)
	明治製菓株式会社株式 150,000 株 (取得価格 6,900 千円)
	日本甜菜製糖株式会社株式 260,000 株 (取得価格 39,964 千円)
- 7 川崎事業所の建物 (取得価格 43,434 千円) は川崎市に借入金 28,000 千円の担保として抵当に供している。
- 8 本社の建物 (取得価格 54,211 千円) は借入金 15,500 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 9 戸畑の建物 (取得価格 103,633 千円) は借入金 28,520 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。

昭和 36 年 9 月末 (注)

- 1 資産再評価法により固定資産の中土地 (取得価格) 3,631 千円は第 1 次再評価 (昭和 25 年 8 月 1 日) を行い, 更にその中 (取得価格) 2,000 千円と新たに (取得価格) 3,942 千円は第 2 次再評価 (昭和 26 年 4 月 1 日) を行つてある。建物 (取得価格 165,765 千円) 構築物 (19,688 千円) 及び鉄道 (182 千円) は第 3 次再評価 (昭和 28 年 10 月 1 日) を行つてある。
- 2 投資有価証券の中下記のものとは砂糖取引所の会員信託金として差入れてある。

東京砂糖取引所	明治乳業株式会社株式 7,500 株 (取得価格 533 千円)
	明治商事株式会社株式 1,000 株 (取得価格 69 千円)
大阪砂糖取引所	明治商事株式会社株式 5,000 株 (取得価格 347 千円)
関門商品取引所	明治製菓株式会社株式 1,200 株 (取得価格 55 千円)
- 3 川崎事業所の土地, 建物 (取得価格 230,404 千円) は川崎税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 117,134 千円)
- 4 戸畑事業所の土地 (取得価格 7,958 千円) は入幡税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 90,353 千円)
- 5 預金の中 300,000 千円は短期借入金 300,000 千円の担保に差入れてある。
- 6 投資有価証券の中下記のものとは借入金 112,300 千円の担保として日本生命保険相互会社に差入れてある。

	明治商事株式会社株式 644,000 株 (取得価格 44,656 千円)
	明治製菓株式会社株式 150,000 株 (取得価格 6,900 千円)
	日本甜菜糖株式会社株式 260,000 株 (取得価格 39,964 千円)
- 7 川崎事業所の建物 (取得価格 43,434 千円) は川崎市に借入金 27,750 千円の担保として抵当に供している。
- 8 本社の建物 (取得価格 54,211 千円) は借入金 15,440 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 9 戸畑の建物 (取得価格 103,633 千円) は借入金 28,411 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。

(2) 損益計算書

(単位 千円)

科 目	昭和35年10月～ 昭和36年3月	昭和36年4月～ 昭和36年9月	増 減	比 率
売上高	6,290,994	6,234,401	△	56,593
総売上高	6,290,994	6,234,401	△	56,593
砂糖売上高	6,186,893	6,118,382	△	68,511
倉庫収入	104,101	116,019		11,918
売上原価	5,366,263	5,532,883		166,620
砂糖売上原価	4,255,262	4,403,177		147,915
期首製品及商品棚卸高	295,910	121,039	△	174,871
当期製品製造原価	4,091,657	4,621,816		530,159
合計	4,387,567	4,742,855		355,288
他勘定振替高	11,266	1,791	△	9,475
期末製品棚卸高	121,039	337,887		216,848
空麻袋売上原価	6,896	6,782	△	114
砂糖消費費	1,027,803	1,037,006		9,203
倉庫支費	76,302	85,918		9,616
売上総利益	924,731	701,518	△	223,213
一般管理費	506,381	369,237	△	137,144
役員料与	18,475	19,823		1,348
給賞法	21,837	25,125		3,288
厚減地	34,972	39,339		4,367
光熱水險繕	1,292	1,495		203
保修租	9,259	8,853	△	406
旅通荷保	4,110	4,739		629
販消事	13,136	14,684		1,548
図交広寄会	409	894		485
雑	817	695	△	122
	1,256	1,645		389
	5,786	4,255	△	1,531
	15,933	11,509	△	4,424
	3,271	3,530		259
	34,486	38,875		4,389
	3,686	3,357	△	329
	262,849	137,183	△	125,666
	792	162	△	630
	1,382	1,190	△	192
	1,053	1,579		526
	24,170	16,808	△	7,362
	26,246	21,754	△	4,492
	13,286	2,522	△	10,764
	2,770	2,486	△	284
	5,108	6,735		1,627
営業利益	418,350	332,281	△	86,069
営業外収入	72,816	69,871	△	2,945
受取配当金	36,313	37,910		1,597
受取金証	15,846	19,562		3,716
有価証券	4,240	3,464	△	776
土地家屋賃	4,376	4,189	△	187
不用品代	801	930		129
原支	478	875		397
当	9,926	2,569	△	7,357
	836	372	△	464
期業	491,166	402,152	△	89,014
試験	183,993	109,544	△	74,449
支	0	26,788		26,788
	22,347	20,568	△	1,779

原 価 要 素	期 別 区 分	第 21 期 (昭和35年10月～昭和36年 3 月)		第 22 期 (昭和36年 4 月～昭和36年 9 月)	
		金	額 構 成 率 比 %	金	額 構 成 率 比 %
会 議 費		958		641	
試 験 費		10,253		73	
雑 費		2,032		1,408	
小 計			108,027 2.6	101,624	2.2
包 装 倉 入 費			81,689 2.0	98,284	2.1
補 助 部 門 配 賦 額					
機 械 運 転 費		1,105		1,323	
側 線 費		140		83	
事 業 所 管 理 費		63,138		68,899	
小 計			64,383 1.6	70,305	1.5
合 計		4,090,901	100.0	4,630,501	100.0
期 首 仕 掛 品 棚 卸 高		22,535		21,779	
期 末 仕 掛 品 棚 卸 高		21,779		30,464	
差 引 当 期 製 造 原 価		4,091,657		4,621,816	

注 1 原価計算は単純総合原価計算による。

2 昭和36年税法の改正に依り減価償却費の償却率を改訂した。

3 試験費の減少したのはその大部分の内容が変化したのでこの分の費用を営業外で処理した為である。
倉庫部門原価明細表 (単位 千円)

科 目	期 別 区 分	第21期(昭和35年10月～昭和36年 3 月)		第22期(昭和36年 4 月～昭和36年 9 月)	
		金	額 構 成 比 率 %	金	額 構 成 比 率 %
作 業 料		27,656	36.2	33,394	38.9
地 代 及 借 庫 料		1,511	2.0	1,570	1.8
給 法 定 福 利 料		13,102	17.1	15,492	18.0
厚 費 生 交 通 費		713	0.9	756	0.9
旅 費 生 交 通 費		338	0.4	337	0.4
通 保 險 費		1,974	2.6	1,953	2.3
租 税 課 金		51	0.1	52	0.1
分 減 価 償 却 金		1,920	2.5	1,812	2.1
修 繕 費		2,648	3.5	2,904	3.4
光 熱 水 道 料		309	0.4	287	0.3
消 耗 品 費		4,481	5.9	5,154	6.0
交 際 費		1,723	2.3	904	1.1
会 費		346	0.5	438	0.5
広 告 宣 伝 費		754	1.0	937	1.1
雑 費		4,937	6.5	3,734	4.3
機 械 運 転 費		1,234	1.6	925	1.1
側 線 費		223	0.3	50	0.1
事 業 所 管 理 費		500	0.7	826	0.9
合 計		76,302	100.00	85,918	100.0

(3) 剰余金計算書

利益剰余金の部

(単位 千円)

科 目	第 21 期	第 22 期
	昭和35年10月～昭和36年 3 月	昭和36年 4 月～昭和36年 9 月
I 利 益 準 備 金		
1 前 期 々 末 残 高	125,000	137,500

科 目	第 21 期		第 22 期	
	昭和35年10月～昭和36年 3 月		昭和36年 4 月～昭和36年 9 月	
2 前 期 繰 入 額		12,500		0
3 当 期 処 分 額		0		0
4 当 期 々 末 残 高		137,500		137,500
Ⅱ 任 意 積 立 金				
(1) 退 職 給 与 積 立 金				
1 前 期 々 末 残 高	138,000		148,000	
2 前 期 繰 入 額	10,000		10,000	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 々 末 残 高	148,000		158,000	
(2) 配 当 準 備 積 立 金				
1 前 期 々 末 残 高	100,000		100,000	
2 前 期 繰 入 額	0		0	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 々 末 残 高	100,000		100,000	
(3) 別 途 積 立 金				
1 前 期 々 末 残 高	790,000		860,000	
2 前 期 繰 入 額	70,000		80,000	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 前 期 々 末 残 高	860,000		940,000	
(4) 価 格 変 動 準 備 金				
1 前 期 々 末 残 高	300,000		300,000	
2 前 期 繰 入 額	0		0	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 々 末 残 高	300,000		300,000	
任 意 積 立 金 合 計		1,408,000		1,498,000
Ⅲ 未 処 分 利 益 剰 余 金				
(1) 前 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		357,216		350,530
(2) 前 期 利 益 剰 余 金 処 分 額				
1 利 益 剰 余 金	12,500		0	
2 税 金	150,000		140,000	
3 配 当 金	77,500		82,500	
4 役 員 賞 与 金	6,000		6,000	
5 任 意 積 立 金				
退 職 給 与 積 立 金	10,000		10,000	
別 途 積 立 金	70,000	326,000	80,000	318,500
繰 越 利 益 剰 余 金		31,216		32,030
(3) 繰 越 利 益 剰 余 金 増 加 額				
1 固 定 資 産 売 却 益		19,128		0
2 過 年 度 分 引 当 金 戻 入 額	0		15,827	
3 前 期 損 益 修 正	0		13,674	
(4) 繰 越 利 益 剰 余 金 減 少 額				
1 固 定 資 産 除 却 損		5,261		3,067
特 別 減 価 償 却 費				
繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高		43,357		49,201
(5) 当 期 純 利 益		307,173		292,608
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		350,530		341,809
注 1 退 職 給 与 引 当 金 戻 入 額	1,735			
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	14,092			
計	15,827			
2 有 価 証 券 売 却 益	6,757			
未 払 配 当 金	341			
県 道 拡 張 に 伴 う 川 崎 事 業 所 の 過 年 度 分 営 業 補 償 金	6,576			
計	13,674			

資本剰余金の部

(単位 千円)

科 目	第 21 期	第 22 期
	昭和35年10月～昭和36年 3 月	昭和36年 4 月～昭和36年 9 月
再 評 価 積 立 金		
1 前 期 々 末 残 高	73,573	73,573
2 前 期 処 分 額	0	0
3 当 期 発 生 額	0	0
4 当 期 処 分 額	0	0
5 当 期 々 末 残 高	73,573	73,573
次 期 繰 越 資 本 剰 余 金	73,573	73,573

(4) 剰余金処分計算書

(単位 千円)

科 目	第 21 期	第 22 期
	昭和35年10月～昭和36年 3 月	昭和36年 4 月～昭和36年 9 月
I 当期末処分利益剰余金		
1 繰越利益剰余金期末残高	43,357	49,201
2 当 期 純 利 益	307,173	292,608
当期末処分利益剰余金合計	350,530	341,809
II 利益剰余金処分額		
1 税 金	140,000	140,000
2 配 当 金	82,500	82,500
3 役 員 賞 与 金	6,000	6,000
4 任 意 積 立 金		
退職給与積立金	10,000	10,000
別 途 積 立 金	80,000	70,000
任意積立金合計	90,000	80,000
利益剰余金処分額合計	318,500	308,500
III 次期繰越利益剰余金合計	32,030	33,309

(5) 付 属 明 細 書

(イ) 有価証券明細表

(単位 千円)

銘 柄	1 株の金額	株 数	取得 価 格	貸借対照表 計 上 額	摘 要
株 式					
日 本 甜 菜 製 糖 (株)	50	340,000	52,260	52,260	投 資 有 価 証 券
明 治 商 事 (株)	50	650,000	45,072	45,072	〃 取 得 価 格 及 び 貸 借 対 照 表 計 上 額 の 評 価 基 準 は 移 動 平
明 治 乳 業 (株)	50	640,000	39,251	39,251	〃
(株) 日 本 勧 業 銀 行	50	765,000	35,000	35,000	〃
明 治 機 械 (株)	50	446,000	32,619	32,619	〃
昭 和 護 謨 (株)	50	566,255	29,197	29,197	〃
(株) 第 一 銀 行	50	400,000	20,300	20,300	〃
大 和 証 券 (株)	50	320,000	16,000	16,000	〃
(株) 日 本 長 期 信 用 銀 行	500	29,250	14,625	14,625	〃
(株) 精 糖 工 業 会 館	500	27,600	13,800	13,800	〃
明 治 製 菓 (株)	50	274,132	12,061	12,061	〃
(株) 協 和 銀 行	50	200,000	10,100	10,100	〃
川 崎 臨 港 倉 庫 (株)	500	20,000	10,000	10,000	〃
山 叶 証 券 (株)	50	200,000	9,770	9,770	〃
山 一 証 券 (株)	50	160,000	7,850	7,850	〃
(株) 富 士 銀 行	50	120,000	6,900	6,900	〃
雪 印 乳 業 (株)	50	111,384	5,105	5,105	〃
東 京 海 上 火 災 保 險 (株)	50	40,000	4,245	4,245	〃
大 井 証 券 (株)	50	96,500	3,825	3,825	〃
日 本 勧 業 証 券 (株)	50	66,000	3,300	3,300	〃

銘	柄	1株の金額	株数	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
明治電波塔売店(株)		投資有価証券	3,000	3,000	6,000	500	均原価法による。
大倉商事(株)		50	51,200	2,880	2,880	〃	
北海道木材化学(株)		500	5,000	2,500	2,500	〃	
明治油脂(株)		50	71,190	2,110	2,110	〃	
日本トーライト(株)		500	4,000	2,000	2,000	〃	
(株)丸の内ホテル		50	4,000	1,720	1,720	〃	
(株)ニッポン放送		500	3,333	1,667	1,667	〃	
汽車製造(株)		50	34,000	1,622	1,622	〃	
(株)北海タイムス社		50	20,000	1,000	1,000	〃	
日興証券(株)		50	20,000	1,000	1,000	〃	
(株)明治製菓川崎売店		500	2,000	1,000	1,000	〃	
全明治不動産(株)		500	1,900	950	950	〃	
(株)富士カントリー倶楽部		100,000	8	800	800	〃	
(株)テレビ西日本		5,000	150	750	750	〃	
(株)東洋経済新報		500	1,500	750	750	〃	
(株)神奈川倉庫会館		500	1,200	600	600	〃	
房総興発(株)		50,000	12	600	600	〃	
東海金属(株)		50	13,068	565	565	〃	
川崎交通建物(株)外39銘柄			177,190	7,385	7,385	〃	
合 計			5,867,872	404,179	504,179		

銘	柄	券面総額	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
社債、国債及地方債						
川崎市工業用水道拡張事業公債		810	810	810	投資有価証券	取得価格及貸借対照表計上額の評価基準は移動平均原価法による
合 計		810	810	810		

種	類	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
その他の有価証券					
鉄道債	債券	2,114	2,114	投資有価証券	取得価格及貸借対照表計上額の評価基準は移動平均原価法による。
電信電話債	債券	1,579	1,579	〃	
割引興業債	債券	941	941	〃	
投資信託受益証券(大和証券)		164,050	164,050	〃	
〃	(山崎証券)	23,050	23,050	〃	
〃	(山叶証券)	7,000	7,000	〃	
〃	(日本勧業証券)	6,000	6,000	〃	
〃	(山一証券)	3,500	3,500	〃	
〃	(日興証券)	1,000	1,000	〃	
〃	(山一証券)	6,000	6,000	退職給与引当特定資産	
合 計		215,234	215,234		

(ロ) 有形固定資産明細表

(単位 千円)

資産の種類	期首残高	当増額	当減額	期末残高	減価償却引当金	差引期末残高	摘	要
建築物	838,215	42,594	2,985	877,824	197,313	680,511		
構築物	88,929	13,803	301	102,431	26,304	76,127		
鉄道	3,832	—	—	3,832	2,188	1,644		
機械及装置	856,299	10,954	5,826	861,427	443,687	417,740		
車輛運搬具	34,452	3,852	3,411	34,893	18,443	16,450		
工具器具備品	104,360	12,658	742	116,276	49,106	67,170		
土地	63,993	19,531	—	83,524	—	83,524		
建設仮勘定	36,022	147,368	100,074	83,316	—	83,316		
合 計	2,026,102	250,760	113,339	2,163,523	737,041	1,426,482		

注 建物の当期増加額は本社寮増築 2,839 千円戸畑事業所倉庫新設 24,300 千円アパート 物置 1,900 千円工場冷

房設備新設 1,883 千円等であり、構築物の当期増加額は 本社 新設に伴う付属工事 3,398 千円川崎事業所構内舗装工事 1,538 千円戸畑事業所アパート新設に伴う付属工事 7,766 千円等であり、機械及び装置の当期増加額は戸畑事業所結晶缶コイル交換工事 3,431 千円外主として精糖機械の購入であり、土地の当期増加額は神戸倉庫営業所社宅敷地の購入である。

建設仮勘定の当期増加額は建物、構築物、機械その他資産の購入、新設、補修等の支払高（本社 14,048 千円川崎 54,389 千円神戸 21,570 千円戸畑 57,361 千円）であり、減少額は各資産への振替に依るものである。

(ハ) 無形固定資産明細表

資産総額の百分の一に満たないため規則第百条に依り省略した。

(ニ) 関係会社有価証券明細表

銘	柄	1 株 の 金 額	前 期 繰 越 高			当 期 増 加 額		
			株 数	取得価格	貸借対照表計上額	株 数	取得価格	貸借対照表計上額
		円	株	千円	千円	株	千円	千円
株 式								
明治糖化工業(株)		500	80,000	40,000	40,000	0	0	0
新明興産業(株)		500	0	0	0	156,000	78,000	78,000
合 計				40,000	40,000		78,000	78,000

銘	柄	1 株 の 金 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高			
			株 数	取 得 価 格	貸 借 対 照 表 計 上 額	株 数	取 得 価 格	貸 借 対 照 表 計 上 額
		円	株	千円	千円	株	千円	千円
株 式								
明治糖化工業(株)		500	0	0	0	80,000	40,000	40,000
新明興産業(株)		500	0	0	0	156,000	78,000	78,000
合 計				0	0		118,000	118,000

- 注 1 取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は移動平均原価法に依る。
2 明治糖化工業(株)の発行済株式数は 80,000 株で、当社はその全株を所有する。
3 明治糖化工業(株)は結晶葡萄糖を製造し、当社の取締役中岡勇衛外 5 名が役員を兼任している。
4 新明興産業(株)の発行済株式数は 160,000 株で当社はその中、156,000 株を所有する。
5 新明興産業(株)は合成樹脂建材(ポリエステル化粧板)を製造し、当社の取締役三村恒夫外 3 名が役員を兼任している。

(ホ) 関係会社貸付金明細表

関 係 会 社 名	前 期 繰越高	当 期 増加額	当 期 減少額	期 末 残 高	摘 要
	千円	千円	千円	千円	
明 治 糖 化 工 業 (株)	57,000	0	0	57,000	工場建設資金及運転資金日歩 1 銭 8 厘 返済期日 昭和40年 1 月迄随時
〃	0	25,000	0	25,000	未 定
合 計	57,000	25,000	0	82,000	

(ヘ) 長期借入金明細表

(単位 千円)

借 入 先	前 期 繰越高	当 期 増加額	当 期 減少額	期 末 残 高	摘 要
日本生命保険相互会社	(1,700) 16,150	0	850	(1,700) 15,300	日歩 2 銭 4 厘 従業員宿舍建設資金 昭和44年12月迄分割返済 有価証券担保
〃	(5,000) 97,000	0	0	(10,000) 97,000	日歩 2 銭 4 厘 従業員宿舍建設資金 昭和45年12月迄分割返済 有価証券担保
川 崎 市	(508) 28,000	0	250	(524) 27,750	年 6 分 5 厘 従業員宿舍建設資金 昭和60年 2 月迄分割返済 建物担保
住 宅 金 融 公 庫	(121) 15,500	0	60	(125) 15,440	年 6 分 5 厘 従業員宿舍建設資金 昭和71年 2 月迄分割返済 建物担保
〃	(222) 28,520	0	109	(229) 28,411	年 6 分 5 厘 従業員宿舍建設資金 昭和71年 3 月迄分割返済 建物担保
合 計	(7,551) 185,170	0	1,269	(12,578) 183,901	

注 括弧内は 1 年以内に返済予定のもので短期借入金に振替えた額である。

(ト) 資本金明細表

銘	柄	発行数	券面額又は1株 の発行価額及び 資本組入額	券面総額又は 資本組入 総額	上場取引所名	摘 要
既発行株式	額株	株	円	円	東京証券取引所 大阪 福岡	内 50,000千円 は再評価積立 金の資本組入 額である。
	面式	11,000,000	50	550,000,000		
	無額面式	11,000,000		550,000,000		
	明株普小 治式通 精会株 糖社式計					

株式発行のない資本額

資 本 の 額 550,000,000円

準備金の
資本組入

資本組入額
円
50,000,000
計 50,000,000

昭和35年8月1日再評価積立金を資本組入

(チ) 減価償却費明細表

(単位 千円)

資産の種類	取得原価	当 期	償 却 額	当 期 末	償 却	償却方法	償却範囲額に対す る過不足額	
		償 却 額	累 計	残 高	累計率		当 期 分	累 計
建 物	877,824	26,116	197,313	680,511	22.5%	定率法	—	—
構 築 物	102,431	2,915	26,304	76,127	25.7	〃	—	—
鉄 道	3,832	97	2,188	1,644	57.1	〃	—	—
機 械 及 装 置	861,427	28,020	443,687	417,740	51.5	〃	—	—
車 輛 運 搬 具	34,893	3,018	18,443	16,450	52.9	〃	—	—
工 具 器 具 備 品	116,276	6,645	49,106	67,170	42.2	〃	—	—
商 標 権	74	1	1	73	1.4	定額法	—	—
そ の 他 の	1,005	24	24	981	2.4	〃	—	—
無形固定資産								
繰延勘定の用	1,670	278	278	1,392	16.6	〃	—	—
前払費								
合 計	1,999,432	67,114	737,344	1,262,088	—		—	—

そ の 他

関係会社出資金明細表

社 債 〃

関係会社借入金 〃

該当事項なし

(2) 主なる資産、負債の内容

前掲の昭和36年9月30日現在の貸借対照表につき、資産負債の内容を説明すると次の通りである。

(1) 資 産 部

(イ) 流 動 資 産

A 当 座 資 産

(a) 現金及び預金

現 金 0千円

当 座 預 金 0

普 通 預 金 6,307

通 知 預 金 653,950

納 税 準 備 預 金 16,365

定 期 預 金 688,500

振 替 貯 金 25

合 計 1,365,147

(b) 受 取 手 形

(単位 千円)

区 分	期 日	金 額
砂 糖 関 係	昭 和 36 年 10 月 7 日	31,363

(c) 売 掛 金

売掛金の内容を示せば次の通りである。

(単位 千円)

区	分	金	額	比	率	納	入	先
砂糖	糖	関	係					
倉	庫	関	係					
合	計							
			389,098		95.82	明 治 商 事 (株) 外		
			16,955		4.18	農 林 省 食 糧 庁 外		
			406,053		100.00			

売掛金の発生回収状況

(単位 千円)

区	分	3 月末残高	昭和36年 3 月～昭和36年 9 月		9 月末残高	回 収 比 率
			発 生 高	回 収 高		
砂糖	糖	390,528	6,087,551	6,088,981	389,098	93.9%
倉	庫	9,151	115,218	107,414	16,955	86.4%
合	計	399,679	6,202,769	6,196,395	406,053	

注 当期売掛金発生高が砂糖関係では損益計算書の砂糖売上高より 30,831 千円少いのは空麻袋売上高 28,494 千円と従業員に対する売上高 2,337 千円が含まれていない為であり、倉庫関係では倉庫収入より 801 千円多いのは前期控除した未実現利益の実現分 784 千円と他勘定よりの振替額 17 千円が含まれている為である。

B 棚 卸 資 産

棚卸資産の内容は次の通りである。

(単位 千円)

棚卸資産名	品	名	金	額	備	考
製	品	上	白	糖	194,371	2,181.9535 吨
		中	白	糖	20,029	237.6000
		三		温	12,603	150.2500
		グ	ラ	ニ	20,193	227.5500
		細	目	グ	16,128	181.8300
		白		双	13,191	145.4400
		中		双	21,573	236.3400
		特	製	白	5,189	58.6800
		並	型	角	3,090	2,325.52 函
		シ	(シ)	カ	4,738	3,537.60
		シ	(撒)	黒	2,020	1,641
		シ	(シ)	紅	1,569	1,280
		シ	(セロファン)	青	12,069	9,122.44
		ド	ミ	ノ	3,566	2,731.36
		ベ	ビ	ー	6,116	4,584.44
		小		計	336,445	
副	産	糖		蜜	1,442	108.410 吨
原	着	原	料	糖	697,058	21,851.363845 吨
未	掛		シ		208,330	7,137.7578 吨
仕	蔵	溶	解	液	30,464	579.614 吨
貯		製	糖	用	4,569	石炭, 重油
		製	糖	用	16,707	イオン交換樹脂, 活生炭, 骨炭
		砂	糖	包	15,730	紙袋, 角糖包装材料外
		油	脂	薬	1,181	工業塩外
		製	糖	用	2,975	ベルト, パッキング, 鉄管継手外
		種	雑	器	2,678	ビート種子
		雑		子	1,191	骨炭ダスト外
		小		計	45,031	
合		計			1,318,770	

C 前 渡 金		(単位 千円)
摘	要	金 額
原 料 糖 前 渡 金	東海糖業(株)外	25,881

D 前 払 費 用		(単位 千円)
摘	要	金 額
未 経 過 保 険 料	東京海上火災保険(株)外	937
前 払 賃 借 料	戸 畑 市	656
固 定 資 産 税	川 崎 市 外	2,423
郵 券 及 印 紙 代 外		788
合	計	4,804

E 前払砂糖消費税		(単位 千円)
摘	要	金 額
倉 移 製 品 の 砂 糖 消 費 税	川崎及八幡税務署	10,045

F その他の流動資産		(単位 千円)
区 分	摘 要	金 額
1 従業員に対する立替金	傷病手当金外	292
2 社外に対する短期債権	換気装置代外 明治商事(株)外	1,075
3 未 収 入 金	本船早出料外 三菱商事(株)外	4,133
4 関係会社未収入金	貸付金利息 明治糖化工業(株)	934
5 短 期 貸 付 金	昭和36年12月迄返済予定(日歩1銭9厘)昭和護謨(株)	4,800
	昭和36年 9月迄 (日歩2銭1厘)新日本ビートシュガー協会	2,785
	昭和37年 3月迄 (日歩2銭4厘)日本トローライト(株)	1,120
6 仮 払 金		4,224
合	計	19,363

(ロ) 固 定 資 産

A 建設仮勘定

内容は次の通りである。

(単位 千円)

内 容	金 額	備 考
1 恒温恒湿倉庫建設代	67,154	川 崎 事 業 所
2 真空集塵装置代外	652	川 崎 事 業 所
3 電気低温孵卵器代	198	川 崎 事 業 所
4 テニスコート建設代	500	川 崎 事 業 所 前渡金 633 を含む
5 商港第8号倉庫建設代	12,586	戸 畑 事 業 所
6 輪 木 外	1,280	戸 畑 事 業 所
7 そ の 他	946	本 社
合 計	83,316	

B 投 資

(a) 投資有価証券(附属明細表参照)

(b) 関係会社株式()

(c) 出 資 金

(単位 千円)

摘 要	金 額	摘 要	金 額
新日本ビートシュガー協会	500	大 阪 砂 糖 取 引 所	100
理 化 学 研 究 所	450	日 本 角 砂 糖 協 会	100
西 日 本 工 業 倶 楽 部	200	日 本 精 糖 工 業 会	100
東 京 砂 糖 取 引 所	100	関 門 商 品 取 引 所	100
		合 計	1,650

(d) 長 期 貸 付 金

(単位 千円)

貸 付 先	貸 付 条 件	金 額
全 明 治 不 動 産 (株)	返済期日 昭和44年 8月迄 (日歩1 銭9 厘)	36,400
〃	〃 昭和54年 3月迄分割返済(年 2 分)	27,994
〃	〃 昭和53年 5月迄 〃 (年 2 分)	22,660
明 治 商 事(株)	〃 昭和41年12月迄 〃 (年 7 分)	11,800
日 本 精 糖 工 業 会	未 定	5,160
明 治 商 事(株)	〃 昭和39年12月迄分割返済(年 7 分)	5,000
(株) 大 西 商 店	〃 昭和40年 4月迄 〃 (日歩2 銭3 厘)	4,000
全 明 治 不 動 産 (株)	〃 昭和50年 3月迄 〃 (無 利 息)	3,572
財 団 法 人 ア ジ ア 会 館	〃 昭和49年 3月迄 〃 (年 6 分)	500
財 団 法 人 シ ル ク セ ン タ ー 国 際 貿 易 観 光 会 館	〃 昭和43年 2月迄 〃 (年 8 分)	300
財 団 法 人 北 里 研 究 所	〃 昭和41年 6月迄 〃 (年 5 分)	250
合 計		117,636

(e) 役 員 従 業 員 長 期 貸 付 金

(単位 千円)

摘 要	金 額
役員従業員に対する住宅貸付金	14,462

(f) 退 職 給 与 引 当 特 定 資 産

(単位 千円)

摘							要		金	額			
投	資	信	託	受	益	証	券	山	一	証	券	(株)	6,000
指	定	金	銭	信	託	預	金	(株)	三	菱	信	託	23,435
			合							計			29,435

(g) そ の 他 の 投 資

(単位 千円)

摘 要	金 額
役 員 保 険 保 険 料	29,542
敷 金	13,959
門 司 税 関 税 取 扱 免 許 料 外	2,015
合 計	45,516

C 繰 延 勘 定

(単位 千円)

摘 要	金 額
前 払 費 用	1,392
広 告 費 用	

(2) 負 債 の 部

(イ) 流 動 負 債

A 支払手形

(単位 千円)

摘 要	決 済 期 日			合 計
	10 月	11 月	12 月	
原料糖代 大倉商事(株)外	476,291	338,001	25,580	839,872
補助材料代(紙袋・石炭外) 千代田商業(株)外	10,935	11,500	—	22,435
砂糖荷役賃外 川崎陸送(株)外	5,851	750	—	6,601
工場修繕及機械器具代外 鹿島建設(株)外	12,949	3,150	—	16,099
合 計	506,026	353,401	25,580	885,007

B 買掛金

(単位 千円)

摘 要	購 入 先	金 額
原料糖代(海上保険料・海上運賃・商社及銀行諸掛を含む)	三菱商事(株)外	417,086
原料糖荷役賃諸掛外	相模運輸(株)外	10,831
補助材料代(紙袋・石炭外)	千代田商業(株)外	6,318
合 計		434,235

C 短期借入金

(単位 千円)

借 入 先	期 日	利 率	金 額	備 考
(株)日本勧業銀行	昭和36年11月30日	日歩1銭7厘	180,000	運転資金 (定期預金担保)
(株)第一銀行	昭和36年11月30日	日歩1銭7厘	120,000	〃 (〃)
日本生命保険相互会社	昭和37年6月30日	日歩2銭4厘	1,700	設備資金 (有価証券担保)
〃	昭和37年5月31日	日歩2銭4厘	10,000	〃 (〃)
川崎市	昭和37年8月1日	年6分5厘	524	〃 (建物担保)
住宅金融公庫	昭和37年8月15日	年6分5厘	125	〃 (〃)
〃	昭和37年9月20日	年6分5厘	229	〃 (〃)
合 計			312,578	

D 未払金

(単位 千円)

区 分	摘 要	金 額
未払配当金 第1期～第21期		2,670
雑 口 川崎工場建物工事代外		2,535
合 計		5,205

E 未納税金

(単位 千円)

摘 要	金 額
砂糖消費税未納分	237,399
〃	115,195
キューバ糖関税未納分	18,084
電気税未納分	57
側線固定資産税未納分	8
合 計	370,743

F 未払費用

(単位 千円)

摘 要	金 額
販売手数料及製品販売諸掛	646,217
従業員賞与未払分	39,078
製品包装費並倉庫荷役賃外	5,433
電力料	1,986
溶糖賦課金	358

摘	要	金	額
健康保険料外社会保険料	明治商事健康保険組合外		1,553
保管貨物火災保険料	東京海上火災保険(株)		333
水道料	川崎市水道局		908
食事代外	栄養食(株)外		1,426
機関車運転料外	川崎駅外		1,147
合	計		698,439

G 預り金

(単位 千円)

区 分	摘	要	金	額
	給与源泉所得税及住民税			9,997
	健康保険料外社会保険料			686
	その他預り金			53
	合	計		10,736

H 従業員預り金

(単位 千円)

摘	要	金	額
従業員貯蓄組合預り金			34,871

I 納税引当金

(単位 千円)

摘	要	金	額
法人税外引当金			53,490

J その他の流動負債

(単位 千円)

摘	要	金	額
食事代外預り金			1,069

(ロ) 固定負債

A 長期借入金 (附属明細表参照)

B 退職給与引当金

従業員退職給与引当金

46,941千円

C その他の固定負債

従業員退職年金積立金

6,230千円

再評価積立金の取崩状況

(単位 千円)

再評価差額	資本組入額	欠損補填	再評価税納付	譲渡損補填	差引積立金残高
128,600	50,000	0	2,200	2,827	73,573
注1 第1次再評価差額		28,600千円			
第2次	〃	13,000			
第3次	〃	87,000			
合 計		128,600			

注2 資本組入額 50,000 千円は昭和 35 年 8 月 1 日 1 割無償増資による再評価積立金取崩額である。

金繰状況

当期の資金繰表を示せば次の通りである。

(単位 千円)

区 分	昭和36年 4 月	昭和36年 5 月	昭和36年 6 月	昭和36年 7 月	昭和36年 8 月	昭和36年 9 月	計
前 月 繰 越 高	1,695,495	1,929,918	1,696,540	1,433,176	1,691,884	1,878,458	1,695,495
営 業 収 入	909,471	947,492	950,508	1,104,634	1,276,616	981,025	6,169,746
営 業 外 収 入	15,472	36,596	35,076	11,072	14,845	16,020	129,081
借 入 金	—	200,000	—	—	—	—	200,000
(手形割引及取立)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合 計	2,620,438	3,114,006	2,682,124	2,548,882	2,983,345	2,875,503	8,194,322
原 材 料 費	518,182	640,097	816,050	532,779	813,166	897,813	4,218,087
人 件 費	27,891	27,725	75,152	32,859	24,733	53,954	242,314
諸 経 費	129,912	58,090	145,721	97,452	91,943	98,870	621,989
税 金 配 当 金	2,639	359,938	15,402	5,088	347	2,638	386,052
設 備 費	11,895	26,732	36,735	28,900	10,018	49,796	164,076
消 費 税	—	304,854	158,984	159,920	164,400	207,286	995,444
借 入 金 返 済	—	30	904	—	280	200,000	201,214
(手形決済)	(105,142)	(144,731)	(268,664)	(90,334)	(223,961)	(257,594)	(1,090,426)
合 計	690,520	1,417,466	1,248,948	856,998	1,104,887	1,510,357	6,829,176
当 月 残 高	1,929,918	1,999,540	1,433,176	1,691,884	1,878,458	1,365,146	1,365,146

今後6ヶ月の資金繰表を示せば次の通りである。

(単位 千円)

区 分	昭和36年 10 月	昭和36年 11 月	昭和36年 12 月	昭和37年 1 月	昭和37年 2 月	昭和37年 3 月	計
前 月 繰 越 高	1,365,146	1,345,856	1,013,912	1,072,744	1,299,497	1,410,476	1,365,146
営 業 収 入	1,027,229	1,108,070	1,185,466	998,665	926,492	902,696	6,148,618
営 業 外 収 入	34,988	20,566	16,257	7,806	11,123	28,301	119,041
借 入 金	200,000	100,000	—	—	—	—	300,000
(手形割引及取立)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合 計	2,627,363	2,574,492	2,215,635	2,079,215	2,237,112	2,341,473	7,932,805
原 材 料 費	855,291	907,626	748,223	449,102	480,545	608,061	4,048,848
人 件 費	30,785	29,798	62,313	29,254	24,350	49,286	225,786
諸 経 費	166,174	80,152	94,292	75,527	68,800	76,648	561,593
税 金 配 当 金	261	376,259	17,781	1,204	2,991	2,193	400,689
設 備 費	22,484	19,750	29,510	17,630	19,830	21,690	130,894
消 費 税	206,512	146,965	184,866	207,001	229,831	164,853	1,140,028
借 入 金 返 済	—	30	5,906	—	289	300,057	306,282
(手形決済)	(506,025)	(438,300)	(262,500)	(180,000)	(434,000)	(246,000)	(2,066,825)
合 計	1,281,507	1,560,580	1,142,891	779,718	826,636	1,222,788	6,814,120
当 月 残 高	1,345,856	1,013,912	1,072,744	1,299,497	1,410,476	1,118,685	1,118,685